

研究分野：有機合成化学、超分子化学、錯体化学、量子化学計算、機械学習
募集期間：採用者が決定次第、募集終了

北海道大学化学反応創成研究拠点(ICReDD)特任教員の公募について

北海道大学化学反応創成研究拠点 (ICReDD: Institute for Chemical Reaction Design and Discovery) は、「世界トップレベル研究拠点プログラム (WPI)」による世界的な研究拠点として、世界トップレベルの研究者が集結する国際的な研究環境を構築し、並びに計算科学、情報科学及び実験科学の各分野を融合することにより、新たな学問領域として化学反応創成学を確立し、今後人類が必要とする化学反応及び新材料を創出するとともに、化学反応創成学に携わる人材を持続的に育成することを目的としています。

このたび、北海道大学化学反応創成研究拠点 (ICReDD) 猪熊グループでは、以下の要領で特任助教の公募を行います。

1. 募集者の名称

国立大学法人北海道大学

2. 公募職種および募集人数

特任助教 1名

3. 任 期

採用日から採用日の属する年度末まで
(再任の可能性あり。雇用上限は当初の採用日から5年間)

4. 所 属

化学反応創成研究拠点 (ICReDD)

5. 勤務場所

北海道大学 (北海道札幌市)

6. 研究分野

有機合成化学、超分子化学、錯体化学、量子化学計算、機械学習

7. 職務内容

ICReDD 猪熊グループにおいて、主に以下の研究を行い、計算科学、情報科学及び実験科学による融合型研究の推進を行う。

- (1) 精密に構造制御された高分子化合物の合成
- (2) 理論計算を利用した高分子化合物の構造予測と実験的実証
- (3) 構造探索計算と機械学習を用いた分子構造の解析
- (4) 化学反応創成研究拠点 (ICReDD) の運営業務

8. 応募資格

- (1) 採用日まで博士の学位を有していること
- (2) 専門分野に関して優れた研究業績を有していること
- (3) 異分野との新規融合に積極的に取り組むことができること
- (4) 化学反応創成研究拠点 (ICReDD) の運営等に積極的に取り組めること
- (5) 十分なコミュニケーション能力を有し、英語で論文執筆等の研究活動が行えること

9. 採用予定日

採用決定後出来るだけ早く (応相談)

10. 試用期間

あり (1ヶ月)

11. 給 与

年俸制（本学の規定による）

12. 勤務形態

専門業務型裁量労働制を適用

※1日に7時間45分労働したものとみなす

13. 健康保険等

文部科学省共済組合，厚生年金，労災保険，雇用保険加入

14. 受動喫煙防止措置の状況

特定屋外喫煙場所を除き，敷地内禁煙

15. 応募書類

(1) 履歴書（写真添付）（氏名，現住所，連絡先（電話番号及び E-mail アドレス），生年月日，学歴，学位，免許，職歴，賞罰，所属学会名等を記載すること。）

※平成25年4月1日以降，北海道大学に在職経験（非常勤講師，TA，TF，RA，短期支援員等すべての職種を含む）のある者は，当該職歴を漏れなく記載すること。

(2) 研究業績目録

(3) 主要論文の目録（最大5編の要約及び被引用の程度について記載すること）

(4) 現在までの研究の概要（A4用紙2ページ以内）

(5) ICReDDでの研究に対する展望と抱負（A4用紙2ページ以内）

(6) 選考に際し所見を求められることができる方2名の氏名及び連絡先（電話番号及びメールアドレスを含む）

※上記応募書類は，すべて英語にて記載のこと。

16. 応募期限

採用者が決定次第、募集終了

17. 応募書類提出先

応募書類を添付のうえ、メールタイトルを「特任助教 (ICReDD) 猪熊グループ 応募」とし、下記の E-mail アドレスまで送付してください。

メールアドレス:recruit AT icredd.hokudai.ac.jp

※メール送付時には AT を@に置き換えてください。

※応募書類に含まれる個人情報は、選考目的以外には使用いたしません。

18. 問い合わせ先

〒060-8628

北海道札幌市北区北13条西8丁目

北海道大学化学反応創成研究拠点／大学院工学研究院 准教授 猪熊 泰英

電話番号:+81-11-706-6556

メールアドレス:inokuma AT eng.hokudai.ac.jp

※メール送付時には AT を@に置き換えてください。

19. その他

・北海道大学では、多様な人材による教育・研究活動の推進，男女共同参画推進に努めており，女性の積極的な応募を歓迎します。

・雇用の分野における男女の均等な機会及び待遇の確保等に関する法律第8条に基づき、女性研究者の在籍率を改善するための措置として、公正な評価に基づき職務に必要なとされている能力が同等と認められる場合は、女性を優先的に採用します。

・本学ダイバーシティ研究環境推進室では、多様な人材が活躍できるダイバーシティ研究環境の実現に向けて取り組んでおり、女性研究者の人材育成や研究活動と家庭生活の両立の支援などに注力しています。その他、詳細は下記 URL からダイバーシティ研究環境推進室 web ページをご覧ください。

(<https://reed.synfoster.hokudai.ac.jp/>)